

## EINSHTEIN さんへのインタビュー ～ 少年サポートセンターに通って ～

### Q：少年サポートセンターに通い始めた頃の話を聞かせてください。

- ・ 中1の頃すごく荒れていて、警察沙汰になった時に、刑事さんから「少年サポートセンターに通ってみるか」と提案されて通うようになった。  
はじめは、「嫌やな。どうせまたうるさい大人たちがいるんやろうな」って、やっぱり「行きたくない」が強かった。刑事さんもいるしドキドキしてた。

### Q：実際に通ってみて、気持ちの変化はありましたか？

- ・ 数か月くらいたつと、「この人たち、他の大人たちと違うなあ」って、先生とも親とも違うって気付いた。僕のことを否定しなくて、徐々に僕の中のひもがほどけていく感じになってきて、いつの間にか自分から、「今日こんなことあった」とか話すようになっていって、少年サポートセンターに行くのが楽しくなった。



- ・ 遅刻することもサボることもあって、そんな時、次行くときは、「怒られるのかなあ。」「嫌な顔されるやろうなあ。」「嫌われたかもなあ。」って、今までの経験でそんなこと思いながら行ってみると、「おお、来たかあ！」って笑顔で迎えてくれて、「よう来たなあ！」って迎えてくれて…「あったかいなあ」って感じた。

### Q：当時いた職員とのエピソードとか思い出、何かありますか？

- ・ 一番覚えているのは、ここでたこ焼きを一緒に焼いて食べたこと。  
家族みたいにご飯を囲みながら、「今日は何かあったんや？」って…それがすごく楽しくてあったかい気持ちになれた。  
ほかには、ゲームしながらしゃべったり…年齢の離れた友達みたいな感じ。  
「いいやん、いいやん。別にお前は間違っていないよ。」「大丈夫や。」って…  
ずっと「大丈夫」って言ってくれてた印象がある。

### Q：少年サポートセンターに通ってみて、良かったこと、変わったことはありますか？

- ・ 人の気持ちがわかるように、理解できるようになったのが、一番大きい。  
怒ってくれる人がいるってありがたいことなんやと認識できるようになった。
- ・ 自分の意見が言えるようになった。  
ここに通うようになって、「自分をもっと大切にしよう」って思いが芽生えてきた。  
それまで大嫌だった大人たちのお説教とかにも愛があることがわかってきて、素直に話を聞けるようになったし、「ありがとう」って言えるようになった。
- ・ 「この人たち、ホンマに俺のために」って気持ちを感じて、大人にも味方がいることに気付けた。  
はじめて自分に対しての「敵意ゼロ」を感じて、居場所を見つけることができた。

**Q：思春期の少年たちにメッセージをお願いします。**

- 少年サポートセンターの人たちもそうだし、お父さんやお母さん、おじいちゃんおばあちゃん、弟、妹、友達、恋人、誰か一人でも思い浮かべて、今自分がこれをやってしまったら、この人たちはどんな顔するだろうって考えてみると、自ずと正解が出ると思う。

「早く大人になりたい。」って思いがちな年頃だけど、変に大人ぶらずに全力で「子ども」をやっ  
てほしい。

**Q：子どものことで悩んでる保護者の方にメッセージをお願いします。**

- 悪いことしたら怒るのは当たり前だけど、頭ごなしには怒らないでほしい。

あの頃、本当に理由のわからないイライラがいつもあった。

未だになんであんなことしたのかわからない。イライラして仕方なくて、でも発散する方法もよく  
わからなくて。それがスポーツで発散できる人もいれば、僕の場合は音楽で発散できたり…発散方法  
はみんな違って。

一緒になって、悪さ以外にドキドキできるもの、アドレナリン出るもの、一緒に探してあげて。

**Q：最後に、少年サポートセンターはEINSHTEINさんにとって、どんな所でしたか？**

- 出会えて良かった。

ここがなかったら、人の気持ちもわからず、立ち直るのにもうちょっと時間がかかったと思う。

- ここの人たちは、心をハグしてくれてる感じ。悪いことしても、「おい、こら！」って頭ごなしに  
怒るんじゃなくて、否定せずに、一緒に手を取って先を見てくれる感じ。

ホントあったかくて。なので素直にさせてくれる。

本当は、悪いこともやりたくてやってるわけじゃなくて、なんでやってしまうのか自分でもわかっ  
てない。勢いだったり、ノリだったり、アカンってわかってるのに、刺激が欲しくてやっちゃったり、  
カッコつけたかったり、何故かイライラしてて…

そんなのがほとんど。でも、ここでは、「お前のまんまでいいよ」、「ゆっくり何か探せばいいやん」  
って、やっぱり否定じゃなくて、笑ってくれて、「やったことは仕方  
ない。じゃ次どうしようか。」って、何でも相談できるあったかい場  
所だった。

- 「この人らのこと裏切りたくない」って思うようになった。  
心の穏やかさも教えてくれた。  
愛のある説教に気付いて、周りのことを思えるようになった。  
そして、母にありがとうって言えるようになった。

- 思春期の少年たちにとっては、少年サポートセンターのような  
場所が必要だと思う。

でも、あまりサポートセンターが知られていないことを知って、  
もっとたくさんの人たちに知ってもらえるよう力になりたい。

